

2001年の日本の天候（速報）

（1）2001年の天候の特徴

* 年平均気温は東・西日本と南西諸島で高く、北日本で平年並

* 北日本の冬の低温

* 春の少雨

* 夏は東日本以西で高温

早い梅雨明け（東日本、東北南部）、7月の記録的な高温と少雨、8月は北冷西暑

* 秋は東・西日本太平洋側などで多雨

冬には北日本中心に低温の時期があったが、春から夏にかけて高温傾向に推移したこともあり、年平均気温は東・西日本と南西諸島で高く、北日本で平年並の見込み。（図-1）、（表-1）

冬には北日本は1987/88年冬以来13年ぶりの低温となり、北日本日本海側の降雪量も多くなった。春は気温の変動が大きかったが、南西諸島を除き高温となった。また、北・東・西日本では高気圧におおわれることが多く、少雨となった。南西諸島では多雨・寡照だった。夏の気温は北日本で平年並、東日本以西で高くなった。7月には前線が北日本付近まで北上し、東日本以西は高気圧におおわれて晴れることが多く、東日本などで記録的な高温と少雨になった。梅雨明けは東日本と東北南部で平年より2週間以上早かった。8月にはオホーツク海高気圧などの影響で北日本で低温となる一方、西日本・南西諸島では高温が続いた。秋には台風や低気圧の影響で東日本以西で多雨となった。

（2）年平均気温、年降水量、年日照時間（12月10日までの暫定値）

年平均気温は北海道や東北の一部で平年を下回り、そのほかの地方では平年を上回った。東日本以西では平年を0.5以上、上回る場所が多かった。年降水量は南西諸島と西日本の一部で平年を上回り、そのほかの地方では平年を下回る場所が多かった。年日照時間は東日本と西日本では平年を上回り、北日本や南西諸島では平年を下回る場所が多かった。（図-2）

（3）冬（2000年12月～2001年2月）

* 北日本では低温、南西諸島では高温、東・西日本では平年並

* 北日本日本海側では多雪。1月は東日本の日本海側、太平洋側ともに多雪

大陸の高気圧は弱かったものの、アリューシャン列島付近で低気圧が発達することが多かったことから、北日本を中心に冬型の気圧配置となりやすく、特に1月中旬と2月中旬に強い寒気が南下して、全国的に低温となった。このため北日本では冬を通して気温の低い状態が

続き、北日本や東日本日本海側で大雪のところがあった。東日本太平洋側では低気圧の影響を受けやすく、多雨寡照だった。関東甲信地方などで1月に大雪となった。一方、西日本や南西諸島では冬型の気圧配置が続かず、低気圧や前線の通過の影響で降水量が多かった。南西諸島では1月と2月の一時期を除き、平年を上回る気温が続いた。

冬の平均気温は北日本で低く、東・西日本で平年並、南西諸島で高かった。北日本の低温は1987/88年冬以来13年ぶりである（平年差が-1を下回るような顕著な低温は1985/86冬以来）。一方、南西諸島は3か月連続で高温だった。冬の降水量は東日本太平洋側、西日本、南西諸島で多く、その他は平年並だった。特に1月は強い寒気の南下や低気圧の頻繁な通過のため、ほぼ全国的に降水量が多くなった。冬の日本海側の降雪量は北日本で多く、東日本は平年並だった。冬の日照時間は北日本、東・西日本の太平洋側で少なく、南西諸島で多く、その他は平年並だった。

(4) 春(3~5月)

- * 気温の変動大きい
- * 北・東・西日本の少雨
- * 南西諸島は多雨・寡照

各月の月はじめや月末には寒気が入り、月半ばには暖気の移流や高気圧におおわれ晴天が続いて昇温するなど、気温の変動が大きかった。各月半ばの高温が顕著で、3か月平均気温も南西諸島を除き高くなった。また、西日本ではほぼ期間を通して、東日本や北日本では4月以降、高気圧におおわれることが多く、降水量は平年をかなり下回った。これらの地方では4月に降水量の少ない記録や日照時間の多い記録を更新したところが多かった。一方、南西諸島では低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かったことに加え、5月には台風の接近もあり、多雨・寡照となった。

春の平均気温は北・東・西日本で高く、南西諸島で平年並だった。春の降水量は北・東・西日本の広い範囲でかなり少なく、低気圧や前線、台風の接近した南西諸島では多かった。春の日照時間は5月前半にオホーツク海高気圧の影響を受けた北日本太平洋側や、前線、低気圧の影響の大きかった南西諸島で少なく、東日本で多かった。

(5) 夏(6~8月)

- * 夏平均気温は東日本以西で高温、北日本は平年並
- * 太平洋側を中心に少雨・多照
- * 7月は東日本などで記録的な高温と少雨、北日本では前線・低気圧の影響で多雨・寡照
- * 8月は北冷西暑
- * 早い梅雨明け(東日本、東北南部)、東北北部では梅雨明けを特定せず

6月には、本州付近で前線の活動が活発となり、日本海側で多雨となった。7月に入り、東日本では上旬初めに梅雨明けし、高温・少雨の状態が続いた。7月末からオホーツク海高気圧等の影響で北日本太平洋側や関東地方では北東気流の影響を受けやすく、気温の低い状態が続いた。一方、西日本では、晴れて暑い日が続いた。7月以降、東・西日本の太平洋側を中心に少雨の状態が続いたが、8月中旬末の台風第11号の接近・上陸に伴い、少雨は解消に向かった。

夏の平均気温は、北日本では7月下旬から8月前半にかけ寒気が入った影響で平年並となり、東・西日本、南西諸島は高くなった。夏の降水量は東・西日本の太平洋側、南西諸島

で少なくなった。特に南西諸島では平年の50%以下のところがあった。夏の日照時間は北日本で平年並となった他は、多かった。

九州と四国では平年より1週間以上早い5月21日頃に梅雨入りし、本州各地では6月5～6日頃に梅雨入りした。梅雨明けは、九州南部では平年より1週間程度遅い7月20日頃で、その他の西日本各地は、ほぼ平年並の7月19日頃だった。東日本は平年より20日ほど早い7月1～2日頃に、東北南部では平年より2週間以上早い7月7日頃に、それぞれ梅雨明けした。東北北部は7月はじめから8月前半にかけて曇りや雨の日が続き、梅雨から盛夏期への天候の推移が不明瞭だったため、梅雨明けの時期を特定しなかった。

(6) 秋(9～11月)

- * 気温の変動大きい
- * 高気圧におおわれ東日本、西日本では多照
- * 低気圧や台風の影響で東・西日本の太平洋側を中心に多雨
- * 9月、南西諸島では台風の影響で顕著な多雨・寡照

気温の変動が大きかった。9月には北日本中心に、11月に西日本中心に低温の時期があり、10月はほぼ全国的に気温が高くなった。南西諸島では6月から10月まで高温が続いたが、11月は6か月ぶりに平年並となった。東・西日本では、9月半ば以降、高気圧におおわれる日が多く、多照となった。一方、低気圧や台風の接近・通過時にはまとまった雨が降ったため、太平洋側を中心に多雨となった。南西諸島では、動きの遅い台風第16号、第19号の影響で9月には顕著な多雨・寡照となった。

秋の平均気温は南西諸島で高く、その他の地方では平年並だった。秋の降水量は東日本太平洋側、西日本、南西諸島では多く、特に南西諸島では平年の2倍以上の地点があった。東日本日本海側、北日本では平年並だった。秋の日照時間は東・西日本では多く、南西諸島では少なかった。北日本では平年並だった。

(7) 台風(12月13日現在)

年間発生数は24個で、平年(26.7個)の発生数を下回った。上陸数は2個(平年は2.6個)で、接近数は本土に4個(平年は5.2個)、南西諸島に6個(平年は7.2個)だった。8月中旬末に接近・上陸した台風第11号の影響で東・西日本にまとまった降水があり、7月以降続いていた少雨が解消に向かった。一方、南西諸島では9月に台風第16号や第19号の影響を受けた。台風第16号は特に動きが遅かったために、上旬から中旬にかけて大雨や強風が続き、土砂崩れなどの災害も発生した。

(注意)

本資料に掲載の天候の特徴や気象資料は、現時点で得られている資料を取りまとめたものです。

表 - 1 年平均気温、年降水量、年日照時間の地域気温平年差（比）

（2001年1月1日～12月10日）

	気温 平年差 ℃	降水量 平年比 %	日照時間 平年比 %		気温 平年差 ℃	降水量 平年比 %	日照時間 平年比 %		
北日本	-0.2	95	98	北海道	-0.3	98	98		
		日 99	日 97			日 103	日 97		
		太 92	太 98			オ 112	オ 97		
東日本	0.4	98	106	東北	0.1	91	98		
		日 93	日 106			日 94	日 98		
		太 100	太 106			太 88	太 97		
西日本	0.6	98	104	関東甲信	0.4	106	107		
		日 98	日 104			北陸	0.5	93	106
		太 98	太 104			東海	0.5	90	105
南西諸島	0.5	116	96	近畿	0.5	91	106		
						日 106	日 102		
						太 87	太 107		
				中国	0.5	103	104		
						陰 105	陰 102		
						陽 102	陽 107		
				四国	0.5	102	103		
						九州北部	0.6	95	104
						九州南部	0.5	100	100
				本	0.6	102	101		
						奄	0.4	93	96
						神	0.6	126	97

地域表示 日:日本海側 陸:山陰 本:本土(九州南部)
 オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
 太:太平洋側

表 - 2 月平均気温、月降水量、月日照時間の記録を更新した地点があった主な地域

（2001年1月～11月）

	高温	低温	多雨	少雨	多照	寡照
1月			東日本太平洋側			北陸
2月						北海道
3月				西日本		
4月				北日本、東日本、西日本	東北、東日本、西日本	
5月	北陸			北日本、九州北部		
6月	西日本					
7月	東日本、南西諸島			東日本太平洋側	東日本太平洋側	
8月						
9月			関東甲信、九州南部、南西諸島			南西諸島
10月			西日本			
11月				南西諸島		

2001年

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

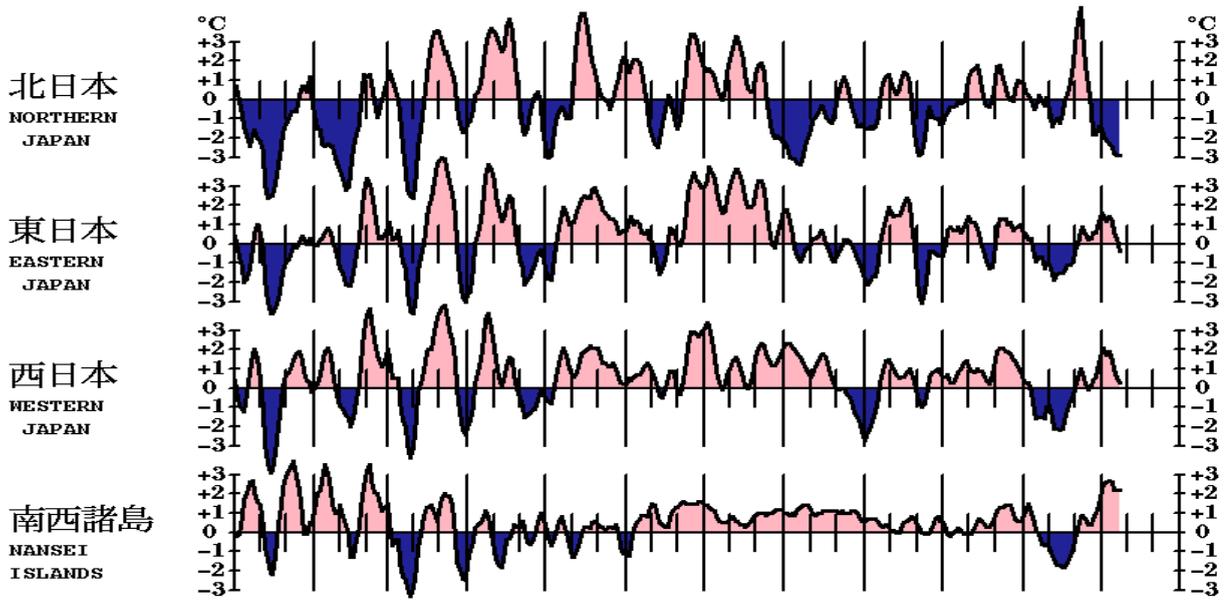


図 - 1 地域平均気温偏差の5日移動平均時系列

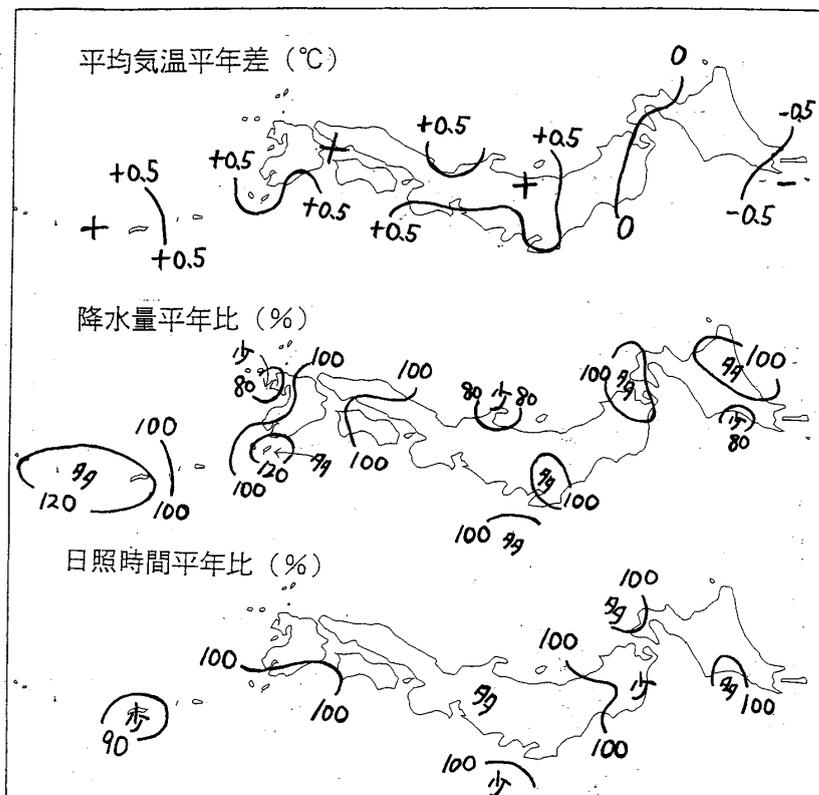


図 - 2 年平均気温、年降水量、年日照時間の平年差 (比) 分布図
(2001年1月1日~12月10日)